

令和6年度 第3回 安城市文化財保護委員会

日 時 令和7年3月8日（土）

午前10時から

場 所 安城市歴史博物館 講座室

1 委員長あいさつ

2 協議事項

(1) 令和6年度実施済事業報告について P.3

(2) 令和7年度予算内示の概要報告について P.5

3 報告事項

- ・今村公会堂について
- ・旧神谷家住宅主屋について
- ・郷土史出版奨励事業（南明治八幡社造営記念誌）について

安城市文化財保護委員名簿

任期：令和8年4月30日まで

	氏名	役職	就任年月	備考
1	かみや ひろし 神谷 浩	徳川美術館副館長	R2. 5. 1	美術
2	かわさき みどり 川崎 みどり	日本考古学協会会員	H8. 5. 1	考古
3	いわた としや 岩田 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	H22. 5. 1	建築史
4	あまの あつし 天野 淳	愛知県立半田農業高等学校校長	H22. 5. 1	植物
5	たかす じゆん 鷹巣 純	愛知教育大学教授	H26. 5. 1	美術
6	あんどう わたる 安藤 弥	同朋大学教授	H26. 5. 1	仏教史
7	いいつか えりと 飯塚 恵理人	椙山女学園大学教授	H28. 5. 1	芸能史
8	かみや なお 神谷 菜穂	日本美術院 院友（元名古屋城本丸御殿障壁画復元模写従事）	H30. 5. 1	美術修復
9	ながた のりこ 永田 典子	中部大学教授	R6. 9. 1	民俗
10	おだ けんじ 小田 健二	安城市歴史博物館館長	R6. 5. 1	博物館長

2 協議事項

(1) 令和6年度実施済事業報告について

① 文化財保護事業

ア 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務（桜井神社のクロマツ） 1, 639千円

5年～6年間隔でマツを選定し薬剤を注入。今年度は52本のマツに実施。

イ 文化財悉皆調査 935千円

6年度は2寺院で調査を実施した。調査した寺院及び日程については以下の通りである。西心寺は昨年度に調査を実施したが、調査対象が膨大であったため今年度も3回実施。本證寺林松院文庫は本證寺からの依頼があり、調査を実施した。対象寺院は2寺院であるが、調査日数は例年並みに行った。

9月 5日 本證寺林松院文庫（野寺町）

9月 7日 本證寺林松院文庫（野寺町）

9月 8日 本證寺林松院文庫（野寺町）

11月16日 西心寺（川島町）

11月17日 本證寺林松院文庫（野寺町）

12月 6日 西心寺（川島町）

12月22日 西心寺（川島町）

2月27日 本證寺林松院文庫（野寺町）

3月 2日 本證寺林松院文庫（野寺町）

ウ 歴史的建造物緊急調査

取り壊される建造物等の記録保存 770千円、太田家屋敷分1, 189千円

令和6年度の歴史的建造物緊急調査は、溝口正人教授及び向口武志教授（名古屋市立大学）に委託して以下の物件の調査を実施した。太田屋敷は国登録有形文化財へ向けた詳細調査を行った。

6月26日 神杉酒造

10月 7日 大進産業

12月18日 川島町〇家

エ 文化財防火訓練

1月19日（日） 桜井神社（桜井町）で実施。桜井北町内会・消防団の協力を得て30人ほどが来場し、文化財の防火意識を深めることができた。

オ 史跡説明看板リニューアル 762千円

保科正直邸址、高木氏発祥の地、村高の大クス の3枚

また、小川町にある本城公園に「小川志茂城・小川の場丘城」の看板を新設。

カ 指定無形民俗文化財保存伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会 80千円

安城の三河万歳保存会 140千円

桜井神社のまつり囃子保存団体（7団体） 140千円

キ 文化財保存事業補助

善光寺如来絵伝・聖徳太子絵伝（本證寺） 2,541千円

※11月28日、文化庁調査官現地指導（静岡市墨仁堂）にあわせ、絵伝修理状況を神谷委員長・鷹巣委員に確認いただく。

方便法身尊像（念空寺） 302千円
桜井神社本殿（桜井神社） 265千円
山崎城址（環境整備） 35千円
姫塚古墳（環境整備） 229千円

ク 郷土史出版奨励事業補助

『古井町の歴史』（古井町史発行委員会） 313千円

② 史跡整備事業

ア 本證寺境内整備事業

史跡整備工事は以下の通り実施した。なお、土塁修復、貯留池整備、試し浚渫等の工事は令和7年度に繰り越す予定。

- ・敷地造成、樹木伐採・整姿工事
- ・敷地造成、園路広場整備工事

イ 史跡本證寺境内整備検討会議

5月24日、9月12日、2月7日に実施。このほか、考古部会、建造物部会も開催している。

③ 文化財啓発事業

ア 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとは、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでいただくために平成18年度から実施している。令和5年度は、10月5日（土）と6日（日）の開催であった。併せて市内小中学生の歴史系自由研究の優秀作品を展示する「歴史のひろば展」と安城の発掘の歴史を紹介する「発掘あゆみ展 本神遺跡発掘60周年」を開催した。

B 夏休み子ども考古学講座

過去の発掘調査によって蓄積された資料や情報を活用した

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
7月15日、8月3日	古代の土器で塩を作ろう	10	文化財係
7月21日	縄文時代の石器づくり	20	水野裕之氏
7月29日	古墳時代の鏡づくり	18	文化財係
合 計		48	

C あおぞら歴史教室

月 日	講 座 名	人 数	講 師・担 当
10月12日	尾張の弥生と古墳を訪ねて	19	川崎みどり

11月 9日	知多半島北部の史跡と大高城を訪ねる	19	神谷友和
12月 7日	足助の町並みと豊田の史跡を訪ねる	19	小田健二氏 →神谷友和
合計		56	

イ 高校生が作る安城の歴史紹介 YouTube「安城歴史伝」

参加高校 愛知県立安城高等学校、愛知県立安城南高等学校

制作動画 安城市埋蔵文化財センター 1本 本證寺伽藍 1本
計2本

④ 埋蔵文化財調査事業

ア 主な調査概要

(ア) 本證寺境内

(仮称) 本證寺史跡公園整備に向けた学術調査を実施。本證寺北西では戦国期の断面V字形(薬研堀)の外堀を確認した。また、本證寺西側の内堀は従来の想定よりも南側で屈曲することを把握した。

(イ) 塚越古墳・獅子塚古墳

将来的に桜井古墳群としての国史跡指定を目指した学術調査(範囲確認調査)を実施。塚越古墳では墳丘長45m程度の前方後方墳とほぼ確定した。獅子塚古墳では前方後円墳の可能性が高まり、円筒埴輪も発見された。

イ 出土木製品・金属製品保存処理等

発掘調査により出土した木製品11点、金属製品4点の保存処理を行った。このほかに、重要文化財亀塚遺跡写真撮影業務委託、本證寺外堀土層剥ぎ取り業務、本證寺境内出土木材の樹種同定・年代測定業務を実施。

(2) 令和7年度予算内示の概要報告について

① 文化財保護事業

ア 全国史跡整備市町村協議会大会関連 108千円

イ 史跡桜井戸跡樹木管理委託 81千円

ウ 本證寺絵伝修理補助金(資料1) 2,697千円

(郷土史出版奨励事業補助金『南明治八幡社記念誌』発行 500千円)

② 史跡整備事業(資料2)

ア 本證寺史跡公園整備実施設計等委託料 6,322千円

イ 古民家修理活用実施設計委託料 9,700千円

ウ 本證寺史跡公園整備工事費 150,000千円

③ 文化財啓発事業

ア 安城市ジュニアキュレーター講座関連 230千円
歴史を深掘するだけでなく「学芸員」としての素養を身に着けた上で史跡をガイドする子どもを養成。

イ 考古学講座（大人向け） 90千円

ウ あおぞら歴史教室（建造物） 34千円

エ 国史跡本證寺境内指定10周年シンポジウム 831千円

④ 埋蔵文化財調査事業

ア 発掘調査
○住宅建設等、開発に伴う緊急発掘調査・試掘確認調査

イ 発掘調査報告書の発刊
「令和5年度市内遺跡調査報告書」
「坂戸・三本木遺跡」

3 報告事項

(1) 今村公会堂について

(2) 旧神谷家住宅主屋について

(3) 郷土史出版奨励事業（南明治八幡社造営記念誌）について